

# 申請書 記入注意事項

【 再 交 付 】

★印=必須項目

様式第4 (規則第8条)

## 電気工事士免状再交付申請書

★平成 28 年 4 月 1 日

神奈川県知事 殿

現住所を記入します  
集合住宅名を忘れずに！

★申請者 住 所 横浜市中区三吉町4-1

フリガナを忘れずに！

★ (フリガナ) カナガワ タロウ

★氏 名 神 奈 川 太 郎 印

住民登録されている文字で記  
入します(旧漢字・简单字など)

★生年月日 大正(昭和)平成 55年 5月 5日生

電気工事士法施行令第4条第1項の規定により電気工事士免状の再交付を受けたいので、次のとおり申請します。

|  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| ★免 状 の 種 類   | 第 種電気工事士免状                          |
| ★免 状 の 交 付 番 号   | 神奈川県第 号                             |
| ★免 状 の 交 付 年 月 日   | 年 月 日                               |
| ★◎再交付を受ける理由  | 1 免状を汚した。<br>2 免状を損じた。<br>③ 免状を失った。 |
| ※ 受 付 欄  | ※ 経 過 欄                             |
| 昭和 62 年までに交付された「電気工事士」免状は、現在も一般用電気工作物にかかる電気工事の作業に従事する資格に変わりありません。改正法付第 3 条により「電気工事士」免状は、「第二種電気工事士」免状とみなす旨定めておりますので、書換える必要はありませんが、御都合等で「第二種電気工事士」免状に書換えを希望する方は、再交付申請となります。申請書の『再交付を受ける理由 1 (免状を汚した) か 2 (免状を損じた)』に○を付け、必要書類と本免状をご持参下さい。 |                                     |

紛失により番号と年月日が分からない場合は空欄でお持ち下さい。控え等をお持ちの方は、窓口で確認させて頂く場合がありますのでご持参下さい。

(備考)

- この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- ◎印欄には、該当する事項を○で囲むこと。
- ※印欄には、記入しないこと。
- 汚し、又は損じた免状は、この申請書に添えて返納すること。
- この申請書には、写真 (この申請書提出前 6 月以内に撮影した縦 4 cm、横 3 cm のもので、裏面に氏名・年齢・撮影年月日を記入すること。) 2 枚を添付すること。
- 失った免状を発見したときは、返納すること。
- 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

|                             |      |
|-----------------------------|------|
| 手数料 2,600 円                 | 取扱者印 |
| 神奈川県収入証紙はりつけ場所<br>(消印しないこと) |      |

★ 昼間の連絡先  
TEL (090) 1234-0000  
内線  
〇〇電気工事株式会社  
045-241-0000

日中に連絡の取れる電話番号を必ず記入して下さい

- 収入印紙とお間違えの無いようご注意ください。
- 消印は県が行いますので、ご自分の印鑑等を押さないで下さい。
- 神奈川県以外の都道府県収入証紙や市の収入証紙では受付できません。購入された収入証紙は、現金の還付 (払戻や差額の払戻) や他の額面の収入証紙への交換はできません。必要な額面をお確かめください。